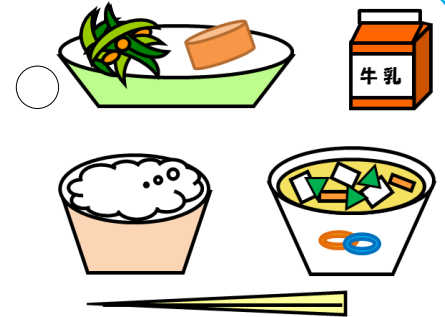


7月1日(金)は、氷室の日の献立です。

ごはん 牛乳
ひむろちくわのかわりあげ
はいはいづけ
ふとあげのみそしる
ひむろまんじゅう



7月1日は氷室の日です。この日は特別につくられた氷室まんじゅうを食べて、家族の健康を祈ります。この日は、もともと加賀藩が冬の間に室へ貯蔵しておいた雪を、江戸の将軍家に献上した日で、この氷が無事に届くよう、まんじゅうを供えて神社に祈願していました。町民たちもそれにならい、大切なものの無事を願い、氷の代わりに氷室まんじゅうを食べたのが始まりだといわれています。また、あんずやびわ、きゅうりやちくわを食べる風習も残っています。氷室開きは、夏の始まりを告げる伝統行事であり、金沢独自の食文化です。



氷室の日にちなんで…

氷室ちくわ

芯に使われる青竹に殺菌作用があるとされ、夏場でも日持ちするといわれています。夏を元気に過ごせますようにと、願いをこめて氷室の日に食べられています。今日は、青のり、ごま、しょうがの入った天ぷら衣をつけて、かわり揚げにしました。